

EARG 2022年度の活動実績 (2023/7/31)

参加者人数 外部人数

1) 研究会

| | | | | |
|------|------------|--|----|---|
| 336回 | 2022/9/11 | 一般社団法人教育デザイン研究所 代表理事：吉田 和夫氏 「日本教育の現状と課題～持続可能な教育とは何か？～」 | 14 | 0 |
| 337回 | 2022/10/16 | Fridays For Future Tokyo オーガナイザー：宮崎 紗矢香氏 「Z世代のLIFE SHIFT～人生100年時代は到来しない？～」 | 12 | 0 |
| 338回 | 2023/1/15 | 一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 事務局長：平田 裕之氏 「1.5℃ 達成への道のりCOP27エジプト会議から」 | 22 | 2 |
| 339回 | 2023/2/19 | 国立環境研究所 社会システム領域／副領域長：高橋 潔氏 「IPCC報告と『シナリオ』」 | 19 | 2 |
| 340回 | 2023/4/16 | 東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授：香坂 玲氏 「生物多様性条約COP15とビジネス：海外情勢、規格・ルールメイキングの最前線から」 | 17 | 1 |
| 341回 | 2023/5/21 | 人工光合成化学プロセス技術研究組合 研究知財部長：西見 大成 氏 「脱炭素社会に向けた水素の重要性と人工光合成の役割－水素基本戦略、カーボンリサイクル、グリーンイノベーション基金－」 | 14 | 1 |
| 342回 | 2023/7/23 | 東京大学先端科学技術研究センター先端物流科学寄付研究部門：井村 直人氏 「日本の物流課題とこれから」 | 16 | 0 |

2) サロン

| | | | | |
|----|-----|--|----|---|
| 5回 | サロン | 2022/11/20 「IPCCのAR6をベースにして気候変動に関して様々な観点からの意見交換」 | 14 | 1 |
| 6回 | サロン | 2022/12/11 「ウクライナの戦争の論点」 | 10 | 0 |
| 7回 | サロン | 2023/3/19 「ビジネスと人権について」 | 14 | 2 |
| 8回 | サロン | 2023/6/18 「気候変動について」 | 16 | 1 |

3) 研究会とサロンの開催及び参加者状況について

昨年度から引き続きオンライン形式にて研究会7回とサロン4回を実施。多彩な講師より有益な情報提供を得ることができ、集客にもつなげた。

参加人数：延べ168名（内非会員10名）

平均参加人数：15.3名

4) 発行物

毎月「事務局だより」の発行（定例研究会案内、他団体セミナー案内）：環境監査研究会 会員55名に向け発行

随時「ESG Topics」の発行（ESG情報の発信 および 研究会の案内）